

トヨタ、新型ソアラを発売

— 珠玉のプレステージ コンバーチブル誕生 —

トヨタ自動車(株)は、高級パーソナルカー ソアラを1981年の発売以来20年の節目を機に四代目としてフルモデルチェンジし、本日より、全国のトヨタ店およびトヨペット店を通じて発売した。

新型ソアラは、ルーフクローズでもルーフオープンでも最高に美しいスタイルと、最高の性能を追求した新世紀の高級パーソナルカーを提示するコンバーチブルである。

その特長は、人々のクルマへの限りない夢や憧れの具現化を図った、優美に開閉する電動メタルトップ、卓越した基本性能がつくる走りの楽しさにある。

さらに、ルーフオープン時の不快な振動・騒音、風の巻き込みの抑制はもとより、新開発のオープンモード自動制御機能を付与した空調、オーディオおよびDVDボイスナビゲーションにより、快適なオープンエアクルージングを実現している。



ソアラ 430 SCV [UA-UZZ40-DKAQK]
〈オプション装着車〉

【車両概要】

1. 最高の美しさ

電動開閉式のメタルトップによって優雅に変身するコンバーチブルボディは、クローズ時・オープン時とも、優美なスタイルを創出。

また、“コンバーチブルのインテリアはエクステリアそのもの”を念頭に、吟味された素材の特性を活かした上質なしつらいにより、高級感とスポーティ感を融合したインテリアを創造

(1) エクステリア&電動開閉式メタルトップ

- ①メタルトップクローズ時のクーペスタイルでは、コンパクトなキャビン、クリーンカットのラゲージドアに連なる流麗なフォワードモーションシルエットにより、ダイナミックな伸びやかさを表現。
オープンスタイルでは、開放感あふれるエレガントさと力強さを融合し、クーペスタイル同様の優美なスタイルを創出
- ②新開発の電動開閉式メタルトップは、スロースタート・スローストップ制御により、開閉それぞれ約25秒の滑らかな動作を実現。
また、メタルトップ格納時にはトランクリッド前方が開放し、ラゲージルームへの荷物の出し入れの際には後方が開くトランクリッド両開き構造を採用
- ③フロントビューは、せり出した中央部、低く構えたグリルおよびメカニカルなヘッドランプにより、先進性と高性能感を演出
- ④サイドビューは、ボディの四隅に配した245/40ZR18の大径・超扁平タイヤにより、安定感と力強さを表現
- ⑤リヤビューは、豊かなボリュームとクリーンカットしたテールキャラクターにより、量感とともにシャープでスポーティなイメージを表現

(2) インテリア

- ①インストルメントパネル、コンソールボックス、ドアトリム、シートなどには、高級感、安らぎ感を与える自然素材のウッドパネルや本革表皮を採用
- ②センタークラスターは、エアコン、オーディオなどに金属調塗装を施すことにより先進イメージを表現するとともに、エレクトロマルチビジョンとオーディオには電動ウッドパネルドアを設定し、周囲のウッドパネルと調和する高級感を付与
- ③シートは、柔らかな風合いで張りのある本革表皮と心地よいタイト感を持たせた形状により、スポーティ感を演出
- ④ステアリングホイールおよびシフトレバーノブは、無垢材を切削加工したウッドとし、素材の触感にも配慮

2. パッケージ

ルーフとバックウインドウをラゲージルームに格納するメタルトップコンバーチブルの新パッケージを採用

- ①全長4,515mm、全幅1,825mm、全高1,355mmの車両サイズに2+2のシート構成をレイアウト
- ②スペアタイヤ不要なランフラットタイヤのオプション設定により、ラゲージルームには、メタルトップ格納時においてもゴルフバッグ1個が収納可能なスペースを確保

3. 卓越した基本性能

プレステージコンバーチブルに不可欠の軽量・高剛性ボディおよび余裕の動力性能と優れた操縦性・走行安定性を実現

(1) 軽量・高剛性ボディ

- ① ロッカーなど主要部は、大型断面の骨格で構成し、外板に厚板を配することで高剛性を確保するとともに、骨格内部の補強材を最小限にするなど軽量化を実現
- ② 主要骨格をストレート化し効率よく配置・結合するとともに、必要な個所へのクロスメンバーやブレース類の効果的設定により、高いボディ剛性を追求
- ③ エンジンフード、ルーフパネル、バックウインドウフレームにアルミ材を採用し、軽量化を追求
- ④ 軽量・高剛性ボディにより、優れた衝突安全性の確保はもとより、不快な振動・騒音の低減および優れた操縦性・走行安定性の実現に寄与

(2) 余裕の動力性能

- ・ 豊かな中・低速トルクを発生する4.3ℓ V8エンジン〔BEAMS*3UZ-FE〕による余裕の動力性能に加え、先進の5速オートマチックトランスミッション〈5 Super ECT〉により、スムーズで伸びのある優れた加速性能を実現

[エンジン主要諸元]

	排気量 (cc)	最高出力 (kW [PS]/rpm)	最大トルク (N・m [kg・m]/rpm)	10・15モード走行燃費 (km/ℓ)
BEAMS 3UZ-FE	4,292	206 [280]/5,600	430 [43.8]/3,400	8.5

* BEAMS : Breakthrough Engine with Advanced Mechanism System
(先進機構を備えた画期的エンジン)

(3) 優れた操縦性・走行安定性

- ① エンジン、燃料タンクなどの重量物を車両の中心に寄せ、理想的重量配分を追求し、ヨー慣性モーメントの低減を実現した新パッケージに加え、高剛性ボディ、優れた空力特性などにより傑出した車両運動性能を実現
- ② フロントおよびリヤのサスペンションにはダブルウィッシュボーンを採用し、最適チューニングを追求するとともに、油圧特性を最適制御するステアリングシステムにより、卓越した操縦性・走行安定性とフラットな乗り心地を実現
- ③ 大径かつ超偏平(245/40ZR18)タイヤ&アルミホイールを採用し、余裕の動力を余すことなく路面に伝え、安心感のある優れた操縦性・走行安定性に寄与

4. 各種快適・機能装備

メタルトップのクローズ時・オープン時にかかわらず快適性を確保する快適装備やプレステージコンバーチブルにふさわしい機能装備を設定

- ① エアコンは、メタルトップオープン時に効果的な新しい吹き出し口やオープンモード制御の採用により、オープン時、クローズ時の双方で快適な空調性能を実現
- ② メタルトップオープン時の頭部や肩部への風の巻き込みを抑制し、快適なオープンエアクルージングを実現するグレードロゴ入りエアディフレクターをリヤ席ヘッドレスト間に設定
- ③ オーディオでは、メタルトップの開閉状態や走行状態に合わせて音場特性や音量を自動補正する機能を付与し、9スピーカーを配置したソアラ・スーパーライブサウンドシステムを標準装備。
加えて、ハイエンドオーディオのトップブランドであるマークレビンソンのプレミアムサウンドシステムをオプション設定

- ④タイヤ内のサイドウォールをゴムで補強することにより、パンク時でも一時的に走行が可能なランフラットタイヤをトヨタで初めてオプション設定。スペアタイヤが不要となり、ラゲージスペースの拡大、軽量化にも寄与
- ⑤タイヤ空気圧センサーにより空気圧の不足を直接検知し、操縦性・走行安定性の確保や燃費悪化抑制に寄与する新開発のタイヤ空気圧警報システム（直接測定式）を標準装備
- ⑥車両盗難防止のためのイモビライザーシステム、オートアラーム機能を備えるとともに、エレクトロマルチビジョンおよびオーディオには電動ウッドパネルドアを設定するなど、コンバーチブルならではの充実したセキュリティシステムを採用
- ⑦有料道路料金所での通行料支払いをノンストップで行う自動料金収受システム（ETC）に対応した車載器を設定（販売店装着オプション）

5. 安全性の追求

車両安定性制御システムVSC^{*1}、衝突安全ボディGOA^{*2}、各種エアバッグシステムなど最新安全技術により、世界トップレベルの安全性を実現

(1) 予防安全

- ①オートレベリング機能付プロジェクターディスチャージヘッドランプ（ロービーム）、自動防眩インナーミラー、ヒーター付自動防眩ドアミラーと撥水フロントドアガラスを装備し、優れた運転視界を確保
- ②ブレーキは強力な hidro ブースター付4輪ディスクブレーキとしたほか、EBD^{*3}付ABS、ブレーキアシスト、トラクションコントロールおよび車両安定性制御システムVSCを標準装備

* 1 VSC : Vehicle Stability Control (車両安定性制御システム)

* 2 GOA : Global Outstanding Assessment (世界トップレベルの安全性評価)

* 3 EBD : Electronic Brake force Distribution (電子制動力配分制御)

(2) 衝突安全

- ①40%ラップオフセット前面衝突試験を64km/h、フルラップ前面衝突試験および側面衝突試験を55km/hでそれぞれ実施し、進化させた衝突安全ボディGOAを採用
- ②前席には、デュアルSRS^{*1}エアバッグおよびサイドSRSエアバッグを標準装備。助手席のSRSエアバッグは、低速衝突時など衝撃が小さい場合には2段階で展開することにより、乗員の顔面等への衝撃を緩和するシステムを採用し、副作用低減を追求
- ③ピラーガーニッシュやルーフサイドガーニッシュの内装材に衝撃を吸収するリブ等を内蔵することにより、米国の頭部衝撃緩和基準をクリアした構造のインテリアを採用
- ④追突された時に乗員の首部への衝撃を緩和するWIL^{*2}(頸部傷害低減)コンセプトを取り入れたシート構造を前席に採用
- ⑤メタルトップオープン時の万一の横転・転覆事故に備え、フロントピラー内部に高張力鋼管とラインホースメントを採用

* 1 SRS : Supplemental Restraint System (乗員保護補助装置)

* 2 WIL : Whiplash Injury Lessening

6. 環境への配慮

超一低排出ガスレベルのクリーンな排気と低燃費を実現したほか、リサイクル等にも積極的に取り組むなど多面的に環境へ配慮

(1) クリーンな排気

- ・低排出ガス車認定制度における最高水準の「平成12年基準排出ガス75%低減レベル」を達成

(2) 低燃費の追求

- ・CO₂の削減を念頭に、エンジン、トランスミッションの効率化、エンジンフードやメタルトップなどへのアルミ材採用による軽量化に加え、床下のフラット化や整流パーツで空力性能を高め、優れた燃費を実現（10・15モード走行8.5km/ℓ）

(3) リサイクル等への取り組み

- ①リサイクル性に優れ、さらに強度、剛性、成形性を向上し、軽量化に寄与する新TSOP*を前後バンパーとロッカーモールなどに採用
- ②エンジンアンダーカバーにはバンパーからのリサイクル素材を使用
- ③成長が早く、CO₂固定能力に優れるところから森林資源保護に寄与するケナフ（アオイ科の一年草）をドアトリム基材などに使用

*TSOP : Toyota Super Olefin Polymer

(4) 環境負荷物質の低減

- ・ラジエーター、ヒーターコア、ワイヤーハーネス被覆材、ボディの電着塗料などを鉛フリーとし、メーターのバックライトに水銀を含まない材料を採用するなど、環境負荷物質を低減

【販売概要】

1. 販売店：全国のトヨタ店ならびにトヨペット店
2. 月販目標台数：200台

【メーカー希望小売価格】

（消費税は含まず、単位：千円）

グレード	エンジン	トランスミッション	価格* ¹
430SCV	3UZ-FE (4.3ℓV8)	5 Super ECT* ²	6,000

*1 北海道3千円高

*2 5 Super ECT：スーパーインテリジェント5速オートマチック

以上